



～高齢者グラウンドゴルフ大会～

▲参加者は、グループごとにわかれてコースを回りスコアを競い合いながら、仲間との親睦を深めました。(6月28日 アリーナチロル)



※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 企画財政課企画広報グループ (市役所3階 ☎42~3214)



～介護教室「笑いヨガ」～

▲参加者は、笑うことで明るい気持ちになり、体が温まるなど、笑いヨガが体に良いことだと実感していました。(7月1日 親愛の家)



～図書館司書体験～

▲本のカバーはり、本の貸し出しや返却など図書館の仕事を、友だちと協力しながら楽しく体験していました。(6月22日 うたみん)



～セーフティコール～

▲参加者は交通安全の旗を持ち、ドライバーに安全運転を呼びかけ、交通事故死ゼロ4000日達成を目指しました。(7月11日 道の駅)



～日赤奉仕団窓ふきボランティア～

▲高い場所はボランティアの方が、窓の縁などは園児たちもお手伝いをして、園舎はきれいになりました。(6月24日 こども園)

ありがとうございます

市民の動き

人口 3,203人 (-12人)
 男 1,500人 (-7人)
 女 1,703人 (-5人)
 世帯 1,873世帯 (-9世帯)
 (令和元年6月末日現在)

☑おたんじょう おめでとう

近野 改ちゃん (近野 航さん) 歌神
 滝本 新一ちゃん (滝本 誠一さん) 歌神
 大友 智慧ちゃん (大友 拓さん) 中村

♥いつまでも おしあわせに

相河 了秀さん=佐々木 アンリさん 本町

☑おくやみ もうしあげます

長山 美代さん (90歳・6月14日逝去) 中村

歌志内市民憲章

わたくしたちは神威岳の山ふところ本道開拓のあけぼのとして石炭とともに発展した輝かしい歴史を誇る歌志内の市民です。

苦難にみちた先人の開拓精神をうけつぎ移りかわる社会環境にたち向かい平和で明るく豊かなまちを築くためにこの市民憲章を定めます。

- たくましい 心豊かな市民になりましょう
- たがいに認めあう 明るい家庭をつくりましょう
- しあわせで生き生きとした きれいなまちをつくりましょう

(昭和48年5月3日制定)



~人権啓発人形劇「どうぶつ村の音楽隊」~

▲人形劇を通して園児たちは、いじめをしないこと、人を思いやるこころを持つことが大切だと学びました。(7月16日 こども園)



歌中 (3年) 渡部 凜さん

歌小 (5年) 伊藤 心優さん

歌小 (5年) 植田 泰正さん

~社会を明るくする運動講演会~

▲非行や犯罪のない社会をつくるため、一人ひとりが考え、家庭や地域としてできることについて発表しました。(7月18日 うたみん)

図書館だより

行事

■移動どうわ会

- ▶とき 8月2日 (金) 15時~
- ▶ところ 神威児童センター
- ▶内容 本の読み聞かせ、紙芝居、工作

■移動としょかん

- ▶とき 8月22日 (木)
- ▶ところ

- ▷楽生園 (14時30分~)
- ▷社会福祉協議会 (15時30分~)
- ▷給食センター (16時10分~)
- ▷市民体育館 (16時40分~)



■本の宅配サービス

図書館まで来られない方のために、月1回、図書館の本を個別にご自宅までお届けします。お気軽にご相談ください。

- ▶とき 8月7日 (水)

※行事の詳細は図書館に問い合わせください。

読んでみませんか?

『コイコワレ』(乾ルカ 著)



太平洋戦争末期。東京から東北へ疎開してきた小学生のなかに、青い目の少女、浜野清子がいた。周りに溶け込めず孤独な彼女が出会ったのが、疎開先である寺の養女リツ。捨て子で、負けん気が強く、少年のように野山を駆け巡るリツもまた、孤独な少女だった。似ているようで違い、違うようで似ている2人は、理由もなく互いを嫌悪し、憎み合うようになるが……。激動の時代に、運命に抗い、未来をつかもうとする少女たちを描いた物語。

『ノーサイド・ゲーム』(池井戸潤 著)

『蒼色の大地』(薬丸岳 著)

『とむらい屋颯太』(梶よう子 著)

『ことばのトリセツ』(黒川伊保子 著)

図書館 ☎42~6900